



ばとんぱす

教職員等記事
(平成15年4月導入)編集・発行：熊本県教育庁教育政策課
〒862-8609 熊本市中央区水前寺6丁目18番1号
Tel：096(333)2699
Mail：kyouikuseisaku@pref.kumamoto.lg.jp

熊本地震10年文化財復旧推進講演会

世紀の挑戦～サグラダ・ファミリア建設と熊本城復興～
を開催します！

熊本地震の発生から10年を迎え、被災文化財の復旧への関心を未来へつなぐため、復興の象徴・熊本城をサグラダ・ファミリアになぞらえ、その意義と歩みへの理解を深める講演会を開催します。

開催日時：2026年8月8日（土） 13:30-16:10

会 場：肥後銀行本店大会議室

熊本市中央区練兵町1 肥後銀行本店2階

定 員：400名

参加費：無料

参加方法：右QRコードを読み取って

フォームに必要事項を回答してください。

申し込み〆切：2026年7月20日（月）

(インターネット)



※希望者多数の場合は抽選を行います。抽選の際は小学生から大学院生までの方を優先します。抽選結果は7月24日（金）までに入力いただいたメールアドレスにお知らせします。



演題：故郷を造りつづける

講演者① 外尾悦郎（サグラダ・ファミリア 主任彫刻家）

1953年福岡市生まれ。京都市立芸術大学卒。1978年にスペインにわたり、バルセロナでサグラダ・ファミリアの彫刻制作に携わる。内閣府「世界で活躍し『日本』を発信する日本人」の一人。2024年日本人初のローマ教皇庁「ラツィンガー賞」受賞。2026年旭日双光章受章。



演題：熊本城の復興について

講演者② 津曲俊博（熊本市 熊本城災害復旧相談役）

1979年度 熊本市役所入庁。2002-8年度 熊本城総合事務所、2014～16年度 観光文化交流局・経済観光局、2016年度 熊本城復旧復元プロジェクト統括（兼務）。2023年度より現職。熊本日日新聞に熊本城復興関係の記事を連載。

みてみて!

『熊本県文化財活用事例集』



熊本県文化課
マスコット
「カメざらし」

県内各地の文化財を活用した取組を紹介しています。
こどもたちによるガイド活動や、伝統芸能の伝承・披露など、
文化財を大切に引き継いでいる姿をいくつか紹介しています。
こうしたこどもたちの活躍が、地域の宝を次の世代へとつな
ぐ大切な力になっています。ぜひご覧ください!

K ガイド養成・案内

**日本遺産ガイド
(中学生ボランティアガイド)**
八代市

年間を通じて地元中学生が日本遺産の構成文化財を楽しく案内する取組。中学生たちは、地元の方々や行政の協力のもと総合学習の時間等を活用してめがね橋に関する学びを深め、ガイドを行っています。

【実施主体・問合せ先】
自治体 氏名
東陽町住民自治協議会
(東陽まちづくり協議会)
☎ 0965-65-2210
✉ toyou-komisen@yatsushiro.jp
URL <https://www.instagram.com/toyomachikyou?igsh=hp00G1N3RthcmN2>

【都市町村の関わり】
協力(文化財担当部局・地域振興担当部局)

【予算】
150万円

【工夫した点/配慮した点】
天草崎津の中学生ボランティアガイドとの交流を行う等、先進地の取組を参考にしています。

効果
・地域と中学生が主体的にボランティア活動を行うことで、自己肯定感やふるさとへの愛着、誇りを育むことができた。
・将来の担い手の育成ができた。

課題
・ガイド活動の経験の場。
・活動の持続確保。

(市有歴史文化財) 観音堂下橋 (市天然記念物) 白髪松天然記念橋 ほか

【準備期間】
5ヶ月(企画・調整 2ヶ月、広報・周知 1ヶ月、ガイド養成 4ヶ月) ※令和4年開始時

【実施期間】
50分・70分/回 ※6月から3月の毎月第2日曜日午前(令和4年度から継続して実施)

【主な関係・連携機関】
・八代市立東陽中学校
・東陽町石匠館
・八代市経済文化交流部文化振興課
・八代市総務企画部東陽支所地域振興課
・八代市日本遺産活用協議会
→ ガイド派遣
→ ガイドのための助言
→ ガイドのための学習支援
→ 広報・周知・受付
→ 補助金・助成金交付

【法令等に基づく手続き】
-

【ガイド料】
無料

【その他】
・ガイドは事前予約制で申込メド切は実施日前前週の金曜日です。
・12歳コース(50分)と22歳コース(70分)があります。
・ガイド料は無料ですが、石匠館を見学される場合は入館料が必要です。
・事前に予約があれば館長による展示案内可能

行ってみよう 東陽町石匠館(ガイド集合場所)

【駐車場】
自家用車15台/大型バス3台

【トイレ】
あり(男女別・多目的)

【料金】
大人310円/高校生・大学生200円
小・中学生100円

【所要時間】
30分~1時間程度

【活用事例】

- ◆学校教育への取込
 - ◆デジタル技術の活用
 - ◆まち歩き
 - ◆ユニークベニュー など
- 16分類28件を掲載

🌿 他にも

- 【地域住民による取組(2事例)】
 - 【寄附による資金調達(3事例)】
- などを紹介



[参加型保存整備]
三角旧港(三角西港)・龍驤館の
葺替瓦へ名入れをする様子
(写真:宇城市教育委員会提供)



[学校教育への取込]
菊池川流域日本遺産についての
出前授業風景
(写真:玉名市提供)

こどもたちの活躍もみれる事例集のDLはこちらから

問合せ先:文化課(096-333-2707)

※掲載している写真は、活用事例集から抜粋したものです。



GWイベントを開催しました！

歴史公園鞠智城・温故創生館では5月3日（日）にGWイベント「みんなおいでよ！鞠智城」を開催しました。当日は雨だったため、屋内で弓矢体験や鞠智城イメージキャラクターころう君とそのお友達のショーを行いました。同時開催のクイズラリーやスケッチ大会も楽しんでいただきました！

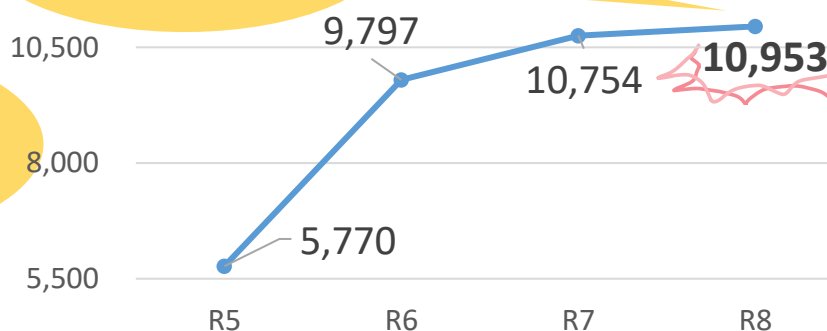


ころう君とお友達

弓矢体験



GWの入園者数



ボランティア会による復元建物ガイド

歴史公園鞠智城・温故創生館では今後も色々なイベントを予定しております。ぜひお越しください。

詳しくは鞠智城HP、各SNSをご覧ください。

鞠智城HP



鞠智城FB



インスタグラム



この記事に関する問い合わせ先：歴史公園鞠智城・温故創生館（0968-48-3178）

公立中学校における部活動の地域展開

「熊本県における部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する改革方針」を策定しました！

熊本県教育委員会では、令和8年4月に「熊本県における部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する改革方針～子供が主役となる部活動の地域展開に向けて～」を策定しました。今回は、この改革方針についてお知らせします。（改革方針はホームページでご覧いただけます）



ホームページQRコード

誰を対象とした改革なの？

熊本市を除く県内の公立中学校（義務教育学校後期課程を含む）の生徒が対象です。

どのような改革なの？

これまでの学校部活動は、学校単位で実施されてきました。しかし、少子化により生徒数が減少したことによって、学校単位での活動に限界が生じてきています。また、教員の働き方改革を推進するために、負担要因となっている部活動のあり方そのものを改革する必要性が生じています。

この改革は、学校部活動に代わる新たなスポーツ・芸術活動である「地域クラブ活動」の実施に向けた取組です。学校で行われてきた、いわゆる学校部活動を地域クラブ活動に移していくことを「地域展開」と呼びます。

何を目指しているの？

部活動の地域展開を通じて、中学校の生徒だけでなく、子供や大人、高齢者や障がいのある方まで、全ての人がスポーツ・文化芸術活動に親しめる環境を目指します。

いつまでに進めるの？

・休日の活動について

令和13年度末までに、すべての市町村で地域展開を完了することを目指します。

※令和13年度末に休日の学校部活動は終了しますが、学校は地域の一部として地域クラブ活動に関わりを持つこととなります。

・平日の活動について

準備が整った地域・学校・種目から、順次、地域展開を進めていきます。

熊本県教育委員会では、市町村と連携しながら、子供たち一人ひとりが主役となる地域展開に向けた取組を進めていきます。

保護者のみなさんへのおねがい

熊本県教育委員会では、「熊本県地域クラブサポーターバンク」を設置しています。これは、指導者やスタッフとしての活動を希望される方にご登録いただき、地域クラブ活動を運営する市町村等に情報を提供する仕組みです。保護者や地域のみなさまにもご協力いただきながら、地域展開の取組を進めていきます。

右のQRコードから登録フォームにアクセスできます。→



©2010 熊本県くまモン

この記事に関する問い合わせ先 体育保健課(096-333-2722)



児童生徒が学びの主体となる授業の充実に向けて

令和8年度 市町村立小学校及び中学校、義務教育学校の取組

本県では、児童生徒が学びの主体となる授業の充実に向けた取組を推進しています。

特に本年度は、県教育委員会の重点取組を「教科書を使いこなす」「学習用語を理解する」「読み解く力を高める」と設定し、誰一人取り残さない学びの保障と、児童生徒が学びの主体となる授業の充実を図ります。

今回は、授業の充実に向けた取組の一部を紹介します。

県学力・学習状況調査の実施

児童生徒が自分の「学び」を自覚し、その後の主体的な学習につなげるために、11月下旬～12月上旬に、県学力・学習状況調査を実施します。



調査後には、児童生徒一人一人に結果を示した個人票や、それぞれの課題に応じた問題に取り組みめるデジタルドリル教材等を提供する予定です。

学校では、一人一人の実態を正確に把握し、実態に応じた授業改善につなげます。

過去の県学力・学習状況調査の結果等はこちら↓



「読み解く力」で高める授業力アップデート事業

県教育委員会で学力調査等を分析した結果、「教科書や問題文などを正確に読む力が十分ではない」という課題が見えてきました。そこで、これまでの授業を「読み解く力（教科書等を正確に読み、思考し、表現する）」で見直すことで、児童生徒が自ら学びを進め、課題解決する力を育成する取組を推進していきます。

「基礎的な読む力」を測るテストを**県内すべて（熊本市を除く）の小学校及び義務教育学校等の5年生を対象に実施**し、一人一人の「読みのつまずき」を把握します。

全国初！



研究拠点地域を県内3か所に設置し、地域の先生方に参考となる事例を提供します。

菊池市：七城中学校区
菊池市立七城中学校
菊池市立七城小学校

八代市：第三中学校区
八代市立第三中学校
八代市立植柳小学校
八代市立麦島小学校

球磨村

球磨村立球磨清流学園

把握した「読みのつまずき」に基づいた支援を授業内外で実施し、児童生徒が自ら学びを進め、課題を解決する力を高めていきます。

スーパーティーチャー等の活用

指導力の優れた教員である「スーパーティーチャー等」を県内の各管内に51名配置しています。

授業力向上のために、授業を公開したり教員に対して助言等を行ったりしています。



スーパーティーチャーによる授業(道徳科)の様子

スーパーティーチャー等の紹介はこちら→



「熊本の学び」わくわくサークルの実施

教員が、日頃の授業づくりや授業実践について意見交換等を行うオンライン研修です。今年度は、「読み解く力」に着目した内容も取り扱い、授業改善につながるヒントやアイデアを共有しながら、更なる授業力の向上を図ります。



サークルの様子(社会)

サークルの内容等ははこちら→



県教育委員会は、児童生徒が学びの主体となる授業づくりに向けて、学校の取組や先生方の授業づくり等を伴走型で支援していきます。

この記事に関する問い合わせ先：義務教育課（096-333-2688）



くまもとの笑顔・未来を創る児童生徒表彰

県教育委員会では、昭和45年から児童生徒の善い行い（社会奉仕活動や人命救助、消火活動等）を表彰しています。

児童生徒を「認め、ほめ、励まし、伸ばす」の姿勢で見つめ、多くの児童生徒のよさやがんばりにスポットを当てていきます。

【「くまもとの笑顔・未来を創る児童生徒表彰」に込められた思い】

- ・誰かのために、ひたむきにがんばっている児童生徒を励ましたい
- ・熊本を笑顔にする善い行いを、広く県民にお知らせしたい

こんな活動をしている児童生徒はいませんか？

- ・登下校中のごみ拾いを継続して行っている。
- ・挨拶運動、交流活動等で、地域を元気にしている。
- ・自分たちで育てた花苗を地域に植え、環境美化に貢献している。
- ・困っている高齢者へ支援を行った。
- ・火災に気付き、消火活動を行った。
- ・倒れている人を発見し、救急車を呼んだ。



笑顔うまれる児童生徒の善い行いをお待ちしています！



令和7年度の特別賞、入賞者の詳細は熊本県教育委員会のHPでご覧になることができます。



この記事に関する問い合わせ先：義務教育課（096-333-2689）

令和8年度(2026年度)

部落差別をはじめあらゆる差別をなくす熊本県人権子ども集会



集会形式及びオンデマンド配信により開催します。

集会形式日時・会場：令和8年(2026年)10月24日(土) 午後1時～午後3時

熊本城ホール(熊本市中央区桜町3番40号)

オンデマンド配信期間：令和8年(2026年)12月～令和9年(2027年)3月

内容：児童生徒による体験・活動報告、集会メッセージ発表等

※学校単位での参加及び視聴となります。

令和7年度(2025年度)の実績

参集集会 1,622人	合計
オンデマンド動画視聴 77,437人	

たくさんの方々に参加いただき、ありがとうございました



昨年度の参集集会の様子

この記事に関する問い合わせ先：人権同和教育課(096-333-2702)

「親の学び」オンデマンド講座

社会教育課では、くまもと家庭教育支援条例に基づき、子どもたちの基本的な生活習慣について楽しく学ぶことができる映像資料（「親の学び」オンデマンド講座）を作成・配信しています。

映像資料（「親の学び」オンデマンド講座）はYouTube限定配信となっており、各コンテンツの二次元コードからいつでも、どこからでもアクセスできます。

「親の学び」オンデマンド講座とは？



科学的知見に基づく子育てのポイントや豆知識について、短時間の動画視聴で、いつでもどこでも楽しく学ぶことができる講座です。

※対面講座のプログラムの一つとしても活用できます。

New contents!

第7弾
「子どもとの接し方編」

上手なほめ方しかり方



ぜひ、ご視聴ください。

その他lineup

子どもへの声かけて、迷いを持ったことはありませんか？子どもへの接し方や声のかけ方について、学ぶことができる『親の学び』講座をオンデマンド形式でお届けします。

今回の動画も、これまでの「親の学び」オンデマンド講座映像資料をシリーズ化したものです。「子どもとの接し方」についてのヒントを得ることができる内容となっています。

子どもとの接し方編



<https://youtu.be/2-bmUphL8G8>

睡眠編

デジタル機器編

スマホ編

朝ごはん編

体験活動編

読書活動編



<https://youtu.be/hKwDZ7Thoae>



<https://youtu.be/Rz0Pec1XjXg>



<https://youtu.be/4zKed3je-SI>



<https://youtu.be/E3fHzsfsma>



<https://youtu.be/5KaJ0t0g>



<https://youtu.be/VX5j8KfU10g>

熊本県教育委員会

問い合わせ先 市町村教育局社会教育課 ☎ 096-333-2697

令和8年度第1回熊本県国際バカロレア 教育プログラム啓発セミナーを開催します。

令和6年4月入学生から県立八代中学校で国際バカロレアMYP（ミドル・イヤーズ・プログラム）の試行が始まりました。また、令和7年2月には八代高校がDP（ディプロマ・プログラム）の候補校に認定されました。そこで、多くの方々に国際バカロレア（IB）のことを知っていただくため、標記セミナーを開催します。皆様、ふるってご参加ください。

日時 令和8年(2026年)年6月19日(金) 午後1時より

会場 熊本県庁防災センター3階会議室(熊本市中央区水前寺6丁目18番1号)

※312, 313, 314会議室を連結使用

対象 教育関係者(学習塾等含む)、小・中学生の保護者の方、一般の方

費用 無料(右下のQRコードから事前申込をお願いします)

内容 1 受付 12:30~13:00

2 開会挨拶 13:00~13:05

3 基調講演 13:05~13:45

演題:『DPで学ぶ意義と養われる力(仮)』

講師:吉田 賢一 先生

(筑波大学附属坂戸高等学校【埼玉県】教諭/DPコーディネーター)

4 トークセッション 13:50~14:50

テーマ:『DPとの出会いからこれまで、そしてこれから(仮)』

吉田 賢一 先生

IB修了生2名

※坂戸高校卒業生の大学生と大学院生が参加されます!

5 質疑応答 14:50~15:20

6 諸連絡・閉会 15:20~15:30

第1回申込 QRコード
申込締切:6月16日(火)



〈URL〉 <https://forms.cloud.microsoft/r/BMP2DZBENh>

【国際バカロレア(IB)】

国際バカロレア機構が提供する国際的な教育プログラムであり、グローバル人材の育成を目指している。

高校レベルのディプロマ・プログラム(DP)は国際的に通用する大学入学資格で、世界の大学入学選抜で広く活用。



【講師紹介】吉田 賢一(よしだ けんいち)先生

筑波大学附属坂戸高等学校公民科教諭、DPコーディネーター。

大学院修了後、総合商社で物流を担当。その後、JICA青年海外協力隊でインドネシアの国立公園に勤務した。帰国後、教育の世界に入り、筑波大学附属坂戸高等学校に奉職。IBや海外研修の開発など、幅広く国際教育を担当中。現在は、IBキャリア関連プログラム(CP)の立ち上げに従事している。

～熊本県では、グローバル人材の育成を目標に、令和6年度入学生から県立八代中学校で国際バカロレア(IB)中等教育プログラム(MYP)の試行開始、その後、八代高等学校へIB導入を目指しています～

この記事に関する問い合わせ先: 高校教育課高校改革推進室(096-333-2684)

高校進学
の前に！

令和9年度（2027年度）

熊本県育英資金予約募集

～貸与型の奨学金のご案内～

現在中学3年生
対象の募集

育英資金の予約募集とはなんですか？



育英資金とは、無利子の貸与型奨学金です。（将来**返還が必要**です。）
予約募集とは、高校入学前に申請の手続きをし、入学後すぐに奨学金が借りられるようにするものです。

いつからどのくらい借りられますか？



高校進学後の5月末から、毎月定額（8,000円～35,000円）を最大5年間借りられます。（金額・貸与期間は進学先により異なります。）*右上表図参照

他の奨学金との併用はできますか？



貸与型の奨学金との併用はできません。
※併願はできますが、1つのみ選択することになります。

貸与金額（月額）：**進学後**に各区分の金額のうち1つを選択

区 分		金 額
国公立	自宅通学	18,000円、13,000円、8,000円
	自宅外通学	23,000円、18,000円、13,000円
私 立	自宅通学	30,000円、20,000円、10,000円
	自宅外通学	35,000円、25,000円、15,000円

貸与期間：進学先の正規の修業年限の終期までです。

高等学校：3～5年間 高等専門学校：5年間

専修学校：1～4年間 ※いずれも課程によって異なります。

申請方法

在籍する中学校の奨学金担当者へ連絡してください。

書類の提出締切

9月初旬頃（学校によって異なります。）

※その他詳細については、学校から配付される募集のしおりをご覧ください。

※募集のしおりや申請書類は熊本県教育委員会ホームページ（QR、URL参照）にも掲載しています。



<https://www.pref.kumamoto.jp/site/kyouiku/9175.html>

この記事に関する問い合わせ先：高校教育課（096-333-2675）

令和8年度（2026年度）熊本県奨学のための給付金

教材費など、授業料以外の教育費を支援します！

対象世帯

- 生活保護世帯
- 住民税所得割が非課税の世帯
- 年収**270万円以上380万円未満**の世帯 **拡充**
- 年収**380万円以上490万円未満**の世帯 **拡充**

※ 生徒の国籍・在留資格等で対象となる世帯の範囲が異なります。

※ 家計が急変して上記の世帯になった場合も対象になります。

R8年度の
給付額

令和8年度 給付額 (年額)	生活保護世帯・ 住民税非課税世帯 (年収270万円未満世帯)		所得割額が 100円以上105,500円未満 (年収270～380万円世帯)		所得割額が 105,500円以上182,500円未満 (年収380～490万円世帯)		
	国公立	私立	国公立	私立	国公立	私立	
生活保護世帯	3万2,300円	5万2,600円					
上記以外 の世帯	全日制等	14万3,700円	15万2,000円	4万7,900円	5万670円	3万5,930円	3万8,000円
	通信制	5万500円	5万2,100円	1万6,830円	1万7,370円	1万2,630円	1万3,030円

申請時期
提出先

- 7～8月頃、**在籍する学校へ**申請書等を提出します。
- 学校を通じてご案内します。提出締切は学校により異なります。

この記事に関する問い合わせ先：高校教育課（096-333-2675）

※私立高校については、私学振興課（096-333-2064）へお問い合わせください。



詳細はこちら
熊本県教育委員会HP
<https://www.pref.kumamoto.jp/site/kyouiku/9171.html>



どなたでも利用可

豊かな心を育む体験活動

熊本県立青少年の家

宿泊利用の他、
日帰り利用も可

家族連れや友人同士での利用もOK！

部活動や勉強合宿、子ども会やPTAの行事、家族での宿泊やキャンプ、企業や各種学校の研修・会議など様々な形で利用ができる施設です。

体験活動は、豊かな人間性、自ら学び、考える力など成長の糧としての役割が期待されています。県立青少年の家（天草青年の家、菊池少年自然の家、豊野少年自然の家、あしきた青少年の家）では、立地条件を活かした『豊かな心を育む体験活動』を実施しています。



ホームページでは、体験活動の様子をお伝えしています。ぜひご覧ください。



<http://www.k-seishonen.com>

熊本県立青少年の家

検索



この記事に関する問い合わせ先：社会教育課（096-333-2697）

QRコードからもアクセスできます。

古代のボードゲーム「かりうち」体験教室を開催しました！

歴史公園鞠智城・温故創生館では、GW期間中の土・日・祝日に古代のボードゲーム「かりうち」体験教室を開催しました。

かりうち盤

すごろく（双六）に似たボードゲームで、自分の持ちゴマ4つが先に上がったら勝ち！
どんでん返し（相手のコマを「ひかえ」に戻せる）等があり最後まで展開が読めないゲームで、2回戦、3回戦と挑戦する方もいました。どの年代でも楽しめるゲームです！



奈良時代の文献で大流行した記事が残る
ゲームの一種！



かりうちの詳細はこちらから

歴史公園鞠智城・温故創生館では、「かりうち」体験教室の開催希望を随時受け付けております。温故創生館（0968-48-3178）までご連絡ください。

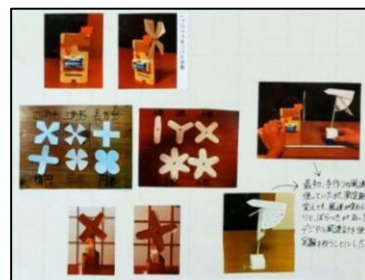
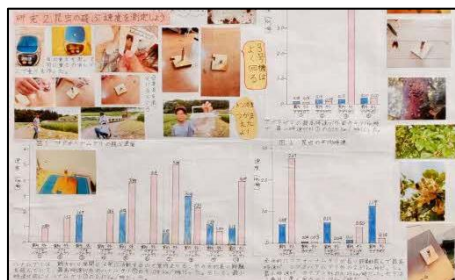
この記事に関する問い合わせ先：歴史公園鞠智城・温故創生館（0968-48-3178）

自由研究に挑戦しよう

1 研究テーマの設定

- 身近なものから見つける。
- 授業で学習したことをさらに発展させる。
- 他の人の研究を見る。

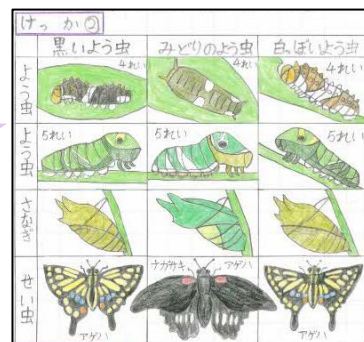
【令和7年度の研究物より】



2 研究の進め方

- ①何を調べるか（知りたいか）を決める。
- ②結果を予想して仮説を立てる。
- ③仮説が正しいかどうか調べるための、観察や実験の方法を考えて実験する。
- ④分かったことを絵や図、文で記録し、表やグラフも取り入れてまとめる。

イラストや写真、グラフなどを利用し、自由にまとめよう。



科学する夏

研究の進め方についての参考資料があります。



ミニ科学展

小学校1、2年生が、不思議に思ったことや調べたいことをまとめ、作品にする取組。



科学展

県立教育センターでは、児童生徒の「なんでだろう？」から生まれた創意工夫あふれる研究の成果を、毎年、**熊本県科学研究物展示会（科学展）**で展示しています。

過去の科学展【優秀作品】

過去5年間の熊本県科学研究物展示会（科学展）の優秀な作品は、県立教育センターのホームページから見るができます。



予想と違う結果が出たら、それは新しい発見だ！

いつでもどこでも本の世界へ 電子図書館 くまもとe-books

くまもとe-booksとは？

スマホやパソコンから、熊本県立図書館の本を無料で読めるサービスです。県立図書館ならではのラインナップで学びを支える資料がたくさん。通勤中・おうち時間・旅行先でも、いつでもどこでも読書が楽しめます。



使い方はかんたん3ステップ

①

熊本県立図書館
HPから
Myライブラリに
ログイン



②

電子図書館
をひらく



③

好きな本を
読む



◎利用できる人

熊本県立図書館の利用者登録がお済の方（貸出カードやオンラインカードをお持ちの方）

おうちで利用者登録

利用者登録の申込書は、県立図書館の窓口だけでなく、ホームページや郵送でも申し込みが可能です。



お問い合わせ先

熊本県立図書館

〒862-8612

熊本市中央区出水2丁目5番1号

TEL:096 (384) 5000

FAX:096 (385) 2983

ホームページURL：

<https://www2.library.pref.kumamoto.jp/>



こども本の森熊本

幼・保
学校様向け

利用案内

入場
無料

駐車場
完備

世界的建築家の
安藤忠雄さんが手がけ
子どもたちへ
贈られた図書館。

園外保育 校外学習

階段やテラス、
どこでも好きな
場所で本を読む
ことができます。
寝転んで
読んでもOK!



公共施設学習

隣接する熊本県立
図書館と併せて、
公共施設学習として
ご利用いただけます。
図書館との違いを
学習できます。



周辺施設と併せて 見学旅行スポットに

熊本市動物園、
水前寺江津湖公園
等の周辺施設と
併せて見学旅行
スポットとして
ご利用いただけ
ます。



団体利用について

- 団体での入館は、土日祝日及び休館日をのぞく平日の入館時間帯①～④のみ受け付けます。
① 9:30-11:10 ② 11:30-13:10 ③ 13:30-15:10 ④ 15:30-17:00

- 入館希望日の6ヶ月～1ヶ月前までにお申し込みください。
(例 入館希望日 10月8日(水) ⇒申し込み期間 4月8日(月)～9月8日(日))

— 団体予約の流れ —

- ① 当館ホームページのお問い合わせフォーム、または電話にてご相談ください。日程を仮押さえいたします。
<https://kodomohonnomori.kumamoto.jp>
- ② 「団体入館申込書」をメール、またはFAXで送付いたしますので、ご返送ください。
- ③ 内容を確認させていただいた後、こちらからの受付の可否の連絡をもって、受付完了となります。



よくあるご質問

- Q. 利用人数は何名までですか？
利用人数は定員50名としておりますが、相談に応じます。
- Q. 入館、退館の時間は決まっていますか？
利用時間内であれば、入館、退館する時間は自由です
また、9:30～13:10までなど、
2枠にまたがる利用などもご相談ください。
- Q. 館内案内はありますか？
ご希望により、スタッフによる幼児・小学生（低学年）向け
館内案内が可能です。（所要時間10分程度）
- Q. 駐車場はありますか？
貸し切りバス（マイクロバス・大型バス）駐車場あります。
（当館横「ナースパワーアリーナ」熊本市総合体育館敷地内 無料）
- Q. こども本の森熊本と県立図書館と両方の見学はできますか？
可能です。
県立図書館（子ども図書室など）の見学をご希望の場合は、
こども本の森熊本の団体予約と併せて、
別途熊本県立図書館（096-384-5000）への事前申請が必要です。

<ご利用例>

A、Bの2グループで、① 9:30-11:10の回を利用する場合

	A	B
9:30		
↓	図書館の説明	
9:55		
↓	図書館子ども室見学	こども本の森熊本見学
10:20		
↓	こども本の森熊本見学	図書館子ども室見学
11:10		



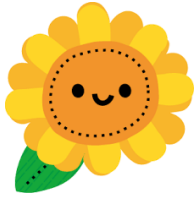
こども本の森 熊本
Kumamoto Children's Book Forest



🌐 <https://kodomohonnomori.kumamoto.jp>

📍 〒862-8612 熊本市中央区出水2丁目5-1

☎ 096-240-1500(9:30~17:15)



夏休みは図書館を使いになせ！

熊本県立図書館 子ども図書室

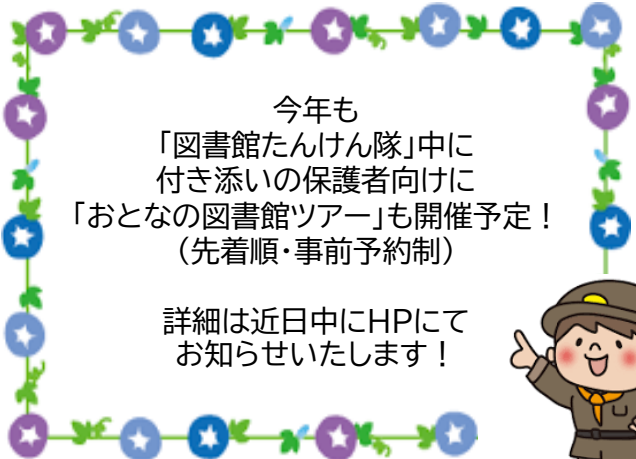


熊本県立図書館子ども図書室では、夏休み期間中に子どもたちが楽しめるイベントを行います。子ども図書室閉室後のちょっと暗い時間にひっそり開催する「こわーいおはなし会」、高校生平和大使による「平和を語りつぐおはなし会」や日頃は入ることができないバックヤードを含めた図書館の隅々をガイド付きで回れる「図書館たんけん隊」など夏休みの子ども室はイベント盛りだくさんです。

自由研究で困ったときも、図書館に行けばヒントが見つかるはず！



※イベントはいずれも定員制で事前予約が必要です。



今年も「図書館たんけん隊」中に付き添いの保護者向けに「おとなの図書館ツアー」も開催予定！（先着順・事前予約制）

詳細は近日中にHPにてお知らせいたします！



こわーいおはなし会



平和を語りつぐおはなし会



図書館たんけん隊

この記事に関する問い合わせ先：熊本県立図書館（096-384-5000）

